

全員賛成で可決

■ 核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書

平和を願い

核兵器はいらない

非核三原則の堅持、平和市長会議が提唱する「核兵器廃絶を目指すビジョン」の実行、国際的努力などの他三項目にわたって政府に求めたもの。

全員賛成で可決

■ 政治腐敗の温床となる企業・団体献金の全面禁止を求める意見書

“政治とカネ”

企業・団体献金廃止を

「政治とカネ」の問題が後を絶たない中、政党や政治家の財政は国民の浄財によって賄われるべき事を指摘し企業・団体献金のすみやかな廃止を国に求めたもの。

全員賛成で可決

■ 子ども読書活動を推進するための予算確保を求める意見書

生きる力を養う

子どもたちに図書を

子どもの読書は、知識だけでなく、生きる力を養う上で欠かす事のできない活動であることなど、読書活動の必要性を主張し、国の予算確保を求めたもの。

賛成多数で可決

■ 日本軍「慰安婦」に対する国の誠実な対応を求める意見書

守ろう人権

従軍慰安婦問題

戦争遂行のために利用をされた人権侵害を二度と起こす事のないよう、被害者への公式謝罪、個人補償、真相究明などを行うよう求めたもの。

全員賛成で可決

■ 平和都市宣言に関する決議

世界に向けて

平和都市宣言

核兵器廃絶と、憲法のある精神にある「恒久平和」に寄与する決意を表明する「平和都市」の宣言をする事を議会の総意として決議。

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

しかしながら、今なお世界の各地で、戦争によってかけがえのない多くの命が失われています。また、世界の動きは、核戦争の危機をはらみ誠に憂慮にたえません。わが国は、唯一の被爆国として、核兵器の恐ろしさと被爆者の苦しみを全世界の人々に訴え、再び広島・長崎の惨禍を繰り返してはなりません。

私たちは、誰もが安全で安心な生活を営むことができる社会を築くことを誓い、いかなる国のいかなる核兵器に対してもその廃絶を求め、日本国憲法のある精神である世界の恒久平和に寄与することを決意し、ここに「平和都市」を決議します。



平和母子像